

地域連携室だより 2021 春

PEG（胃瘻）PEG-J（経胃瘻的空腸瘻）をご使用中の患者さん、ご家族様、かかりつけ医の先生方、施設担当者様への大切なお知らせになりますので、本紙を借りてお知らせいたします。

NST・外科 河田 直海

地域医療連携室 三谷 直紀

相互接続を防止するコネクタに係わる国際規格の制定が進められており、当院でも経腸栄養分野におけるコネクタ製品を新規格（ISO-80369-3）へ順次変更することになりましたのでお知らせいたします。新規格製品の導入や移行期間にあたり、患者さんやご家族が安心して在宅療養できるよう、今後ともお力添えをさせていただきますようお願い申し上げます。

【 新規格製品への変更開始日 】

※ PEG（胃瘻）をご使用の在宅療養患者さんは、院内での在庫が無くなり次第、切り替えていく予定です。

※ 経胃瘻的空腸瘻（PEG-J）をご使用の患者さんについては4月実施分より、コネクタ形状が変更になります。

【 変更点 】

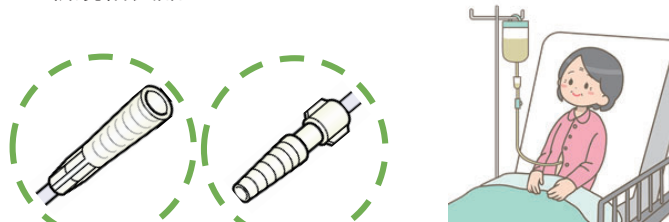
- ①コネクタ形状（差し込み接続→ロック接続）
- ②コネクタ色（黄色→紫色）

【 対象製品 】

- ①経鼻栄養チューブ ②胃瘻・腸瘻カテーテル
- ③栄養ボトル・セット ④注入器（シリンジ）
- ⑤簡易懸濁容器
- ⑥ラコール経腸半固形剤専用アダプタなど

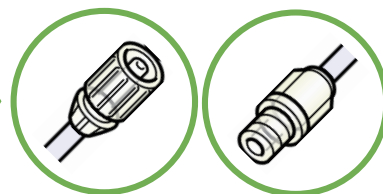
胃瘻造設については、外科対応となります。お困りのケースがありましたら、お気軽にご紹介ください

▼新規格製品



【現在：コネクタ色 黄色】

形状が
変更されます。



【変更後：コネクタ色 紫色】

胃瘻など、現在留置されている現行規格のものから新規格に変更となるまでの移行期間は、「変換コネクタ」を使用して新規格と現行規格を接続します。

地域連携室 New face

このたびは
社会福祉士 河野 詩織



このたび松山市民病院の地域医療連携室で勤務することになりました。患者さん、ご家族に安心して療養頂けるように様々なことを日々吸収していきながら退院支援を行っていきたいと思います。よろしくお願ひ致します。